

第7次小山市行政改革大綱実施計画の進捗状況について

1. 実施計画の取り組み効果額

令和2年度の効果額実績は、1,029,285千円であり、5年間の計画期間における目標効果額4,074,293千円に対する目標効果額比率は25.3%でした。

令和2年度効果額実績		1,029,285千円
目標効果額	令和2年度	502,876千円
	累計	4,074,293千円
達成率	対 令和2年度	204.7%
	対 最終年度	25.3%

2. 実施計画の取り組み進捗度

A：計画より早い	16 取組
B：計画通り	57 取組
C：計画よりやや遅い	28 取組
D：計画より大幅に遅い	4 取組

3. 取り組み進捗度の低い取組みについて

No.	取組項目	担当課	実施状況・主な取組内容
47	交通安全灯のLED化推進	市民生活安心課	<p>【令和2年度の取組】 交通安全灯修繕の自治会申請があった既存の交通安全灯3灯を8WタイプのLED灯に交換した。(目標交換数50灯)</p> <p>【取組遅延理由】 ・自治会からの要望に基づき実施するが、要望が少ない。 ・予算に限りがあり、積極的呼びかけが難しい</p>
75	公共下水道普及率の向上	上下水道施設課	<p>【令和2年度の取組】 令和2年度は小山処理区、扶桑処理区、流域関連処理区で約15haを整備した。</p> <p>【取組遅延理由】 ・普及率算定に不具合があり、再計算した結果下方修正となったため、当初計画から遅れることとなった。</p>
88	協働によるスポーツイベントの開催	生涯スポーツ課	<p>【令和2年度の取組】 「おやま思川ざくらマラソン大会」や「ツール・ド・おやま」等の2大イベントでは、例年同様ボランティアを募り、協働によるイベント開催を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。</p> <p>【取組遅延理由】 ・イベント中止のため達成目標に対する実績が出なかった。</p>
105	人権問題に関する市民意識調査の実施	人権・男女共同参画課	<p>【令和2年度の取組】 市職員の人権に対する理解向上のため毎年研修を実施しているが今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。</p> <p>【取組遅延理由】 ・例年実施している研修会が実施できず、達成目標に対する実績がでなかった。</p>